



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月13日

上場会社名 株式会社ピーバンドットコム 上場取引所 東
コード番号 3559 URL <https://www.p-ban.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 康進
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 湯澤 正作 TEL (03) 3265-0343
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、個人投資家向けオンライン開催）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	471	0.1	18	△36.9	18	△36.7	12	△37.2
2024年3月期第1四半期	470	6.5	30	△4.9	28	△4.6	19	△4.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	2.67	2.67
2024年3月期第1四半期	4.30	4.26

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,544	1,274	82.5
2024年3月期	1,609	1,299	80.7

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 1,273百万円 2024年3月期 1,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,220	10.1	144	8.6	145	9.6	100	7.6	21.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	4,986,406株	2024年3月期	4,986,406株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	309,522株	2024年3月期	309,522株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	4,676,884株	2024年3月期1Q	4,632,857株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年8月20日（火）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(会計方針の変更に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)のわが国においては、世界的なインフレの進行と金融引き締めが進む中、地政学的なリスクの高まり、原材料及び部材価格並びにエネルギー価格の高騰等、先行きの不透明な状況が続いておりますが、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界では、研究開発投資・新規設備投資意欲に回復の兆しがみられております。

プリント基板のEコマース「P板.com」では、プリント基板の設計、製造、部品実装、電子部品調達までをウェブ上で一括注文できる「ワンストップ・ソリューション」を提供しております。製造サービスでは、原材料・エネルギー価格の高騰により仕入単価が上昇したものの、効率的な仕入れとコスト管理により、適正な販売価格を設定し、利益確保に努めました。電子部品調達サービスは産業機器市場の調整局面により、前年同期比で受注が減少しました。設計と実装サービスは、中堅・大手企業顧客層への拡販に努めた結果、堅調に推移しました。

昨年度より開始した開発・量産支援サービス「S-GOK」(スゴック)では、受注に要するリードタイムが想定を上回ることによる採算性の課題が明らかとなり、その対策が急務となっております。これに対応するため、プリント基板製造サービスで培ったノウハウを活かし、モノづくりのスタートアップ企業向けに新たに「S-GOKコンサル」サービスを開始しました。これにより、ハードウェア開発経験の乏しい顧客層の取り込みと採算性の改善を図っております。

プリント基板は、半導体やコンデンサ、ハーネスなどの電子部品と密接に関連しております。電子部品を購入する際に必要な「部品表(BOM: Bill Of Materials)」には、世界的に統一されたフォーマットがないため、購入先ごとに部品表データを作り替えるケースも多く、購入者にとっては大きな負担です。当社ではこの問題を解決するため、ECサイト「P板.com」において「電子部品リストのフォーマット自動変換機能」をリリースしました。この機能は、生成AIによる電子部品情報検索サービスと連携し、部品表の作成時間を大幅に短縮し、購入者の利便性を向上させるものです。

当社は引き続き、デジタル技術を活用し、モノづくり企業が抱える多くの課題を解決するサービスを提供するため、システム開発エンジニアを中心に人材獲得を進めており、これにより販売費及び一般管理費は増加しておりますが、概ね予定通りの進捗です。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は471,131千円(前年同期比0.1%増)、販売費及び一般管理費は146,262千円(前年同期比16.7%増)、営業利益は18,983千円(前年同期比36.9%減)、経常利益は18,339千円(前年同期比36.7%減)、四半期純利益は12,500千円(前年同期比37.2%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における総資産は1,544,008千円となり、前事業年度末と比較して65,745千円の減少となりました。主な要因は、電子記録債権が729千円、商品が8,199千円増加した一方、現金及び預金が20,233千円、売掛金が53,674千円、無形固定資産が1,370千円減少したこと等によりです。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債合計は269,220千円となり、前事業年度末と比較して41,151千円の減少となりました。主な要因は、賞与引当金が5,621千円増加した一方、買掛金が23,262千円、未払法人税等が8,409千円、退職給付引当金が2,639千円減少したこと等によりです。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,274,787千円となり、前事業年度末と比較して24,593千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金が四半期純利益を計上したことにより12,500千円増加した一方、配当金の支払により37,415千円減少したこと等によりです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年5月14日付「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,076,557	1,056,323
電子記録債権	1,286	2,016
売掛金	280,075	226,401
商品	9,457	17,657
その他	11,483	17,309
貸倒引当金	△819	△1,783
流動資産合計	1,378,041	1,317,924
固定資産		
有形固定資産	11,973	11,884
無形固定資産	60,123	58,753
投資その他の資産		
その他	161,026	156,857
貸倒引当金	△1,411	△1,411
投資その他の資産合計	159,614	155,445
固定資産合計	231,712	226,083
資産合計	1,609,753	1,544,008
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,538	190,275
未払法人税等	11,309	2,900
賞与引当金	2,591	8,212
その他	67,344	54,883
流動負債合計	294,784	256,272
固定負債		
退職給付引当金	15,588	12,948
固定負債合計	15,588	12,948
負債合計	310,372	269,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	181,367	181,367
資本剰余金	147,367	147,367
利益剰余金	1,160,857	1,135,942
自己株式	△190,996	△190,996
株主資本合計	1,298,595	1,273,681
新株予約権	785	1,106
純資産合計	1,299,381	1,274,787
負債純資産合計	1,609,753	1,544,008

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	470,797	471,131
売上原価	315,333	305,886
売上総利益	155,464	165,245
販売費及び一般管理費	125,359	146,262
営業利益	30,105	18,983
営業外収益		
受取手数料	96	106
その他	19	133
営業外収益合計	116	240
営業外費用		
為替差損	1,231	882
その他	1	1
営業外費用合計	1,232	884
経常利益	28,989	18,339
税引前四半期純利益	28,989	18,339
法人税、住民税及び事業税	4,582	1,537
法人税等調整額	4,493	4,300
法人税等合計	9,076	5,838
四半期純利益	19,913	12,500

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社はプリント基板のEコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	4,997千円	5,099千円